

「保育実習で大切にしたいこと、そして・・・」

平成27年5月12日（火）修文大学
明照保育園 園長 中島 章裕

* 「運がついている？」

* 「実習の心構え・・・」

Q：「中学生と先生の絵本の読み聞かせ、子どもはどちらを選ぶ？」

- ・体調を整える
 - ・友達と協力
 - ・具体的な目標を持つ
 - ・失敗を恐れるな！出来なくて当たり前（一歩前が出る）
 - ・実習は誰のため？
 - ・やる気のなさは、先生だけではなく子どもたちにも伝わる
- ♪行き詰まったり、迷ったら・・・先生（保育士）になろうと思った動機を思い出してみる。

* 「実習で注意したいこと・・・」

Q：「人間の白目はどうしてあるの？ 一目惚れってホント？」

- ・挨拶と会釈
- ・笑顔
- ・プレッシャーに打ち勝て（甲子園球児の作り笑い）
- ・「報・連・相」
- ・楽しむこと（好きこそものの上手なれ）
- ・辛いときに癒してくれるのは？
- ・プロはいつも正しいの？
- ・保育士とは・・・子どもと向き合う職業、でもそれだけじゃない！
他にも向き合うものが・・・（)

子ども（相手）を理解しようとするのがスタート→

子ども（相手）を理解することが出来ない→相手がなにを求めているのかが見えない

→どのように支援をして良いのかが分からない→子ども（相手）の信頼を得られない

- 子ども（相手を）理解する第一歩は、子ども（相手）の気持ちに寄り添えられるか（考えられるか）？
これが出来てこそ、受容・傾聴・共感ができる。

* 「保育園と幼稚園の違いって？」

- ・ 幼稚園の根拠法令は学校教育法であり、「幼児の心身の発達を助長すること」を目的としている。
- ・ これに対し、保育園（所）の根拠法令は児童福祉法であり、「日々保護者の委託を受けて、保育に欠けるその乳児又は幼児を保育すること」を目的としている。
- ・ 幼稚園は未就学児（3～5歳）の教育を行う場、保育園は保護者に代わって乳児又は幼児を保育する場
- ・ 認定こども園とは、教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ

ただし、預かり保育している幼稚園も多く、保育内容は、幼稚園・保育園という違いよりも園自体の教育方針・保育方針の違いの方が大きい。また、今後は「認定こども園」が増えていく見通しであり、幼稚園や保育園という違いも意味を持たなくなる可能性も・・・

DVD視聴（約7分）入園当初と卒園式の様子

* 「どんな先生になりたいの？」

Q：「良いホテルマンは、ポケットを見れば分かる！」

（AくんとBくんをどんな子どもだと思う？）

Aくん： 頑固で 落ち着きがなく 時々優柔不断で 泣き虫なくせに 自己主張が強い。

Bくん： 意志が強く 好奇心旺盛で 周りの人の意見をよく聞き 感受性が高く 自立している。

- ・ 良いところ探し
- ・ 「がんばれ」より「がんばっているね」

* 「希望する人材って？」（園長先生たちへのアンケートから）

- ・ 保育士資格
- ・ 保育に望む姿勢
- ・ 人柄、人間性
- ・ 明るくしっかり話ができる人
- ・ 健康な人
- ・ 保護者とのコミュニケーション能力
- ・ 他の職員とのチームワーク能力